

【IV. 指標以外の観点からの評価】

取組 No.	指標以外の観点からの評価
①	・大分県第1号となる認定NPO法人が誕生し、今後同様に認定NPO法人申請を目標に掲げ、運営基盤の強化等に取り組むNPO法人が増えることが期待される。
②	・全国で2番目となる県指定NPO法人が誕生し、今後、県内NPO法人の活動に対する理解や支援が広がることが期待される。
③	・災害ボランティア調整業務に取り組んだ結果、1万人に及ぶ災害ボランティアが九州北部豪雨災害時に復旧活動で活躍した。

【V. 施策を構成する主要事業】

取組 No.	事業名(24年度事業)	事業コスト(千円)	25年度の実施状況	主要な施策の成果掲載頁
②	NPO等活動活性化支援事業	102,794	終了	119
	福祉ボランティア・市民活動推進事業	9,250	継続	86
	福祉ボランティア活動活性化事業	16,840	継続	85

【VI. 施策に対する意見・提言】

○第1回大分県協働推進会議(H24. 11) ・北部豪雨災害のときに参集した1万人に及ぶ災害ボランティアの活動を今後活かすような、NPO支援も考慮すべき。	○第2回大分県協働推進会議(H25. 3) ・ボランティアとNPOの連携について、互いに語り合える場の設定など、より前進できるような対応を考えてほしい。
--	---

【VII. 総合評価と今後の施策展開について】

総合評価	施策展開の具体的内容
A	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も、認定・仮認定NPO法人や指定NPO法人が誕生するよう、特定非営利活動促進法や制度の普及・啓発に努める。 ・大分県版市民ファンド「めじろん共創応援基金」と連携し、NPOの運営基盤強化にさらに取り組む。 ・災害ボランティアセンター運営支援事業の実施などを通じ、県ボランティア・市民活動センターとの連携を深める。